

2018年度 学校関係者評価委員会の総合的な評価

学校関係者評価委員

井上薫 安田光則 高橋徳庫 荒堀智美

- ・お楽しみ発表会で年中児が行った「主の祈り」の暗唱が素晴らしかった。幼少の頃からイエス様に触れ、日々の礼拝を大切にする生活ができることは恵みである。
- ・連絡ノートでの教師とのやりとりが嬉しい。
- ・園からのおたよりが多く、内容が分かりづらい。各おたよりの内容に重複があったり、「後日に」の表記がいつなのかが分からない。
- ・ユネスコの取り組みは得難い活動となっている。もっと発信して、
分かりやすく伝えるべき。
- ・ホームページ内のブログの写真の解像度をもっと良くしてほしい。
- ・こはんまつりなどのイベントはとても充実していて、先生たちの丁寧な取り組みが素晴らしい。
- ・普段の保育における子どもたちの笑顔がとても良い。
- ・総合評価3.6は高い評価である。今後も改善しつつ、
より質の高い保育をしてほしい。
- ・ユネスコスクールとしての環境教育などの取り組みは、未来を見据えたの教育的視点においても重要。より充実した活動を望む。

以上